

21世紀教育 基礎教育科目
自然系基礎「地学の基礎 I (B)②」 ガイダンス

2010年度

木曜日・9-10時限

総合301教室

21世紀教育科目 授業計画解説(シラバス) 202ページ

・地学の基礎

地学の基礎 I …高校地学未履修者 対象

地学の基礎 I (A)…文系の人向け(理系履修不可)

地学の基礎 I (B)…理系の人向け(文系履修可)

①根本教員担当 前期・金曜日7・8時限, 後期・木曜日9・10時限

②佐々木担当 前期木曜日 9・10時限

地学の基礎 II …高校地学履修者/地学の基礎 I (B)既履修者対象

地学の基礎 II (A)…地質学・岩石学・鉱物学関係

地学の基礎 II (B)…地球物理学関係

IとIIは、同一学期に同時には履修できない

・授業の概要

高等学校「地学 I」に準じた内容について学ぶ

高等学校の教科書をテキストとして、その内容すべてを一通り学びます。

『私達が住んでいる地球とその周りの宇宙が、どのような物質で構成され、どのような活動を現在行っており、どのような歴史によってつくられたのかを学びます。また、それらの知見がどのようにして得られたかについても学習します。』

・教科書

松田時彦・山崎貞治(編) 高等学校「地学 I」改訂版 啓林館

昨年度私の授業で使用した教科書と同じです

受講者が常に参照できることを前提に授業を行います

生協で販売予定

・内容

第1部 固体地球とその変動

惑星地球、地球の形、内部構造、プレート、地震、火山、岩石

第2部 地球の歴史

地層、化石

第3部 大気・海洋と気象

大気圏、風、天気、海流、気候

第4部 宇宙の構成

惑星、太陽、恒星、銀河、ビッグバン

・日程

4月15日 ガイダンス

4月22日 第1部・固体地球とその変動(1)

5月6日 第1部・固体地球とその変動(2)

5月13日 第1部・固体地球とその変動(3)

5月20日 第1部・固体地球とその変動(4)

5月27日 第2部・地球の歴史(1)

6月3日 第2部・地球の歴史(2)

6月10日 中間試験・・・教科書第1部・第2部の内容の試験

6月17日 第3部・大気・海洋と気象(1)

6月24日 第3部・大気・海洋と気象(2)

7月1日 第3部・大気・海洋と気象(3)

7月8日 第3部・宇宙の構成(1)

7月15日 第4部・宇宙の構成(2)

7月22日 第4部・宇宙の構成(3)

7月29日 期末試験・・・教科書第3部・第4部の内容の試験

・授業の形式

PCプロジェクトを用いた講義形式

使用したスライドはWEBで公開

必要に応じて追加の印刷資料を配布

標本等の回覧

演習問題付の出席票で出欠を確認

問題に対する解答の採点はしません(「テスト」ではない)が、記入の有無や内容は平常評価の参考にします

授業の出席票、電子メールなどで質問を受け付け、webで回答

・評価

平常評価(20%程度):出席回数等が評価されます

積極的な質問や意見を加点評価する場合があります

中間評価(40%程度):第2回～第7回の授業内容に関する中間試験が行われます

期末評価(40%程度):第9回～第14回の授業内容に関する期末試験が行われます

試験は主に記述式の問題からなる筆記試験、ノート、資料の持込不可
試験の際には座席指定を行なう

・出欠について

授業時間の2/3以上の出席が必要

原則として「公欠」の制度はない

欠席はすべて個人の都合とみなされる → 欠席届の提出は不要

(以下の場合を除く)

定期健康診断:今年度はこの授業にはかからないはず

介護等体験実習(教育学部):「介護体験証明書」を提出して下さい

その他、他の授業の履修上やむをえない場合で、授業担当者から要請があった場合

・地学の基礎 I (B) 過去の成績評価

2007年度 受講者225名 S:20名 A:80名 B:83名 C:26名 Dおよび途中放棄:16名

2008年度 受講者124名 S:7名 A:29名 B:53名 C:29名 Dおよび途中放棄:6名

2009年度 受講者184名 S:6名 A:63名 B:61名 C:32名 Dおよび途中放棄:22名

・想定する勉強方法

予習:テキストの該当部分を読み、疑問点等を確認する。

授業:説明を聞いて、自分で考えて内容を理解し、わかったこと、疑問や不明な点を明らかにする。

授業のスライドはwebページで公開するので、全部をノートに写す必要はありません。

疑問や不明な点は、質問して下さい(その場で、出席表の質問欄で、メールで)。

復習:Webページのスライドを再度見ながら、自分でノートをまとめる。

Webページのスライドを印刷することは推奨しません。

・担当教員[への/からの]連絡

休講・補講等は掲示板と授業webページに掲載

研究室:理工学部1号館131室(1階エレベータ付近)

オフィスアワー:火曜 16:00～17:30(時間に余裕がある限り他の時間でも受けつけます)

E-mail: minoru@cc.hirosaki-u.ac.jp

適切な件名(題, subject)をつけて下さい 例:「地学の基礎IBの授業についての質問」

・授業webページ

<http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~minoru/chigaku1b/>

授業で使用したスライドを掲載(パスワードにより受講者限定)

出席票に記載された感想, 質問に対する回答などを掲載

・履修手続き上の一般的な注意

履修登録手続き:4月19日(月)ー23日(金)

所属ごとに異なります(履修マニュアル 37-38ページ)

履修取りやめ届出:5月6日(木)-12日(水)

履修コード番号:00428 (時間割に記載)

担当:佐々木実

・授業受講の一般的注意

他の受講者の迷惑にならないように…

私語は慎む

やむをえない途中入室, 途中退室は静かに

携帯電話は電源を切るか, マナーモードに

飲食はできるだけ控える

中間試験・期末試験の不正行為には厳正に対応します。

中間試験・期末試験をやむをえない事情で欠席した場合は, 追試験願を提出して下さい。21世紀教育運営委員会で追試験を願い出た理由が認められた場合は, 追試験が受験できます。

・過去の授業アンケートから

『内容が多すぎる・進行が早すぎる』

内容の削減はできませんが, なるべくそのように感じない様に説明の仕方を工夫していきます。

『スライド(PCプロジェクタ)での授業ではノートがとれない』

図や写真を示しながら説明することが多いため必要

“板書”を写す必要はない

Webページを見て自分で要点をノートにまとめよう

Webページを印刷してながめるだけではだめ

『テキストの部末問題の答を教えて欲しい』

まずは教科書本文を読んで自分で考えてみよう

わからなければわからない点をメールなどで質問していただければお答えします

『スライドのwebページへの掲載を早くして欲しい』

なるべく金曜日中(おそくとも翌月曜日まで)に掲載できるよう努力します